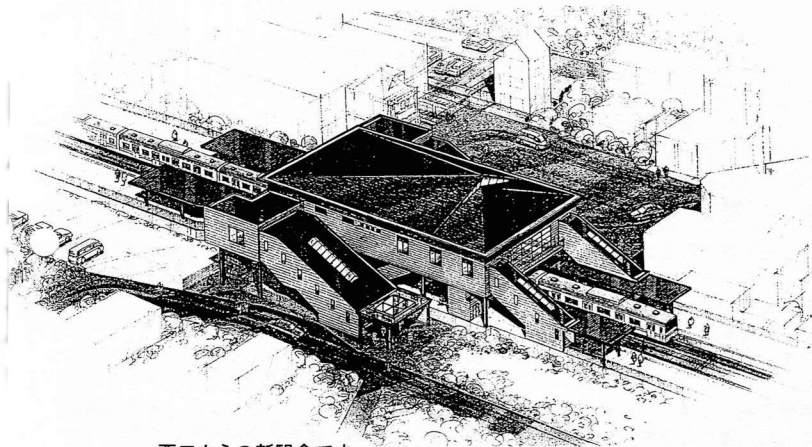


 <p>相原まちづくり協議会情報誌</p>	2002年	発行	相原まちづくり協議会
	3月31日	責任者	今村忠司
	第11号	所在地	町田市相原町1241番地
		電話	042 (774) 8705



西口からの新駅舎です

新駅舎の工事が始まりました。 完成は15年度に

相原駅の橋上駅舎化と自由通路工事の起工式が昨年12月15日に行われ、いよいよ工事が始まりました。完成は平成15年度(16年3月)です。

自由通路は駅の東口と西口を橋上通路で結ぶものです。現状では、西口が開いているのは午前6時から10時まで、午後は4時から8時ですが、橋上通路によって、24時間の利用が可能になります。橋上通路の長さは階段を含め78mです。幅は6mです。階段の幅は東口が、4mに対して西口は6mです。西口が広がっているのは、将来、乗降客が東口よりも多くなると予想しているからです。東口、西口とも、エスカレーターとエレベーターがそれぞれ設置されます。

橋上駅舎は高さが18.5mです。当初計画では19.5mでしたが、管理の関係で頂上部分を少し小さくしたためです。地上2階建ての鉄骨造りですが、一部3階建てになります。3階は駅事務所です。2階の駅舎からホームまで、エスカレーターが設置されます。エスカレーターは上り用、下り用がつかます。

上下ホームに各1基
づつ計4基になります。

また、エレベーターは
上下ホームに各1基の計
2基になります。

駅施設では、自動改
札5台、自動券売機5台、
自動精算機2台、みどりの
窓口1窓です。

トイレは男子用、女子
用、車椅子対応型の多
目的用の各1カ所です。
建築面積は5449.17㎡、
延床面積1489.55㎡です。

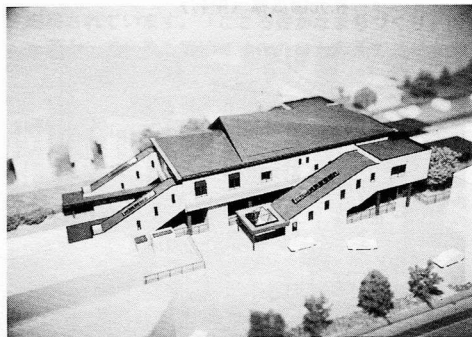
工事のスケジュール
は、12月から杭・基礎
工事が始まっています。
自由通路と橋上駅舎工

事は14年10月までに鉄骨建てを行い、仕上げ工事は15年9月までに完成させます。

自由通路は15年9月から使用開始の予定です。

工事中は、仮駅舎を東口の花壇周辺に新設します。14年4月までに、完成の予定です。現駅舎の撤去工事は14年4月から始め14年8月までに終了させます。

このように、新駅舎は15年9月に完成の後、撤去工事、整備などを行い15年12月までに、すべて完了の予定です。2ページに工程表を掲載してあります。



東口からの新駅舎です

るなどして、オープンにするのもひとつの方法です。何月には何の花がきれいに咲くなどと、知らせることで。花をただ作るだけというのでなく、多くの人に見てもらおうことも、ガーデニングの楽しみのひとつです。庭で使う材料もホームセンターなどで豊富揃う様になっています。

まち全体のガーデニングについては、屋敷とまわりの樹木、新しい住宅との調和、起伏のある風景の活用、里山作り、水辺の風景、生け垣の活用などを考えていくべきです。花のある風景は、多くの人に感銘を与えます。

相原「まちなみガーデニング」コンクールの審査委員として、約30戸の庭を見せてもらいました。それぞれよく管理され、甲乙付けがたいものでした。この運動を今後、継続すれば、相原はすばらしい花のまちになります。それを期待しています。(この後、スライドで審査で歩いた庭園について、ひとつひとつ、具体的に解説しました)

入賞者がパネラーの花作りシンポジウムの内容

「まちづくり講演会」の第二部として、パネル座談会「花いっぱいのもちづくり」を行いました。パネリストは「まちなみガーデニング」コンクールに入賞した八木文典さん、前田裕さん(出席は妻の一美さん)、根岸行嗣さん、田中佳行さん、小林栄雄さん(出席は妻の紀子さん)、礼元国広

にするとか、見かけのよいものにこだわっています」**八木さん**は「家を建てて4年になります。まだ、庭は完成していません。レンガを積むのに時間がかかります。現状でもレンガを4バレット、数にして3000個くらい使っています。植物に関してまだ勉強不足です」、**根岸さん**は「私の家は道路よりも高いところがあるので、石垣の周りの花に水をやるのが、一番苦労します。一年中、花が咲く木があるよう、いろいろ種類の植えています」、**田中さん**は「今まで妻が花作りをして、私は手伝いでした。種をまいたり、道路のふちに、一年中花を咲かせるようにしてきました。退職したので勉強中です」、**礼元さん**は「時間をかけて花に取り組み気になったのは、この一、二年ですが、ありふれた花から、最近は珍しい花に関心が強まっています。飾り物も、近所で切り倒された、腐りかけた木を頂いて、中をくり抜いて鉢飾りにするとか、電線を巻く糸巻き状のコイルに麻糸などで飾り付け、花の台にしています。お金をかけずに、手をかけることにしています。これまでは、苗を花屋さんから買っていました、種から播くことにしています。芽が出てきて、株分けして、どんな花が咲くのか、育てる喜びがあります。また、道を通る人と花を媒体にして、コミュニケーションがとれることが、私の心の宝です」とそれぞれ話っていました。

種から栽培する人も

種や苗などの取り組み方はそれぞれ違いますが、自分で種から栽培する人もいます。**八木さん**は、「種から直播きにできるものを中心にしています。ニチニチソウ、サルビアも種からです。できるだけ買わないようにしています」、**根岸さん**は「最初は買ってきますが、挿し木などで増やしています」、**田中さん**は「種も自分で採種して、栽培しています。しかし、種は先祖帰るものもあるので、買うものもあります」、**礼元さん**は「種からの挑戦は今年始めてですが、そういう気持ちにさせてくれたのは、花作りの仲間です。その方は種も自家製で、みごとに花を咲かせています。私は通販で種や球根を買うことが多いです」と語っています。

通路から見て庭を美しく見せる苦労について、**八木さん**は「オープンガーデンとして、外からの美しさに、最も気を使っています。見たくなるような庭を目指していきたい」、**根岸さん**は「お寺の参道に面しているので、お墓参りに来た人が楽しめるよう、いつも花を意識しています」、**田中さん**は「道路に面したところにプランターに入れた花を置いたり、直接に植えたりしています」と語っていました。

花の盗難事件も起きています。「赤白赤白と花



さん(出席は妻の康子さん)のほか、連合町会会長の斎藤賢司さん、審査委員長の園芸装飾アドバイザー・松田一良さんの8人です。司会は相原まちづくり協議会理事の須田勇治。

まず、入賞者に花作りで特に力を入れていることについて伺いました。この中で**前田さん**は「相原に引越してきて、まだ3年半です。手作りのデッキをいかにきれいに飾るかに力を入れてきました。コンテナにこってあります。移動しやすいよう、プラスチック製にしていますが、同じ色調

キャベツを植えたことがあるのですが、赤だけ全部盗まれたことがあります」(田中)、「多年草のマーガレットが根こそぎ盗られたことがあります。そこには、今度盗られないようにバラを植えました」(前田)などの報告もありました。盗難事件は絶対あってはいけないことです。このようなことが起きないように、みんなで監視していく必要があります。

また、斎藤会長から「審査委員として見させてもらいましたが、ひとりひとり個性がありました。審査の時期が9月だったため、花の盛りが終えて、時期が悪いといわれました。自分で好きな花を栽培して、周りの人に見てもらい、誉めてもらうことも、喜びのひとつだと思います」。

松田審査委員長から「自然の形で審査できました。審査基準について、厳密に言えばいろいろあります。全体的に道路からみて、どうかというものであったので、審査委員というより、通行人のひとりとして見せてもらいました。もう少し、こうしたらよとい言うものもありましたが、みなさんは大変苦労され、努力しています。今後が楽しみです」と語っていました。

『花の町相原推進委員会』が発足しました。

相原地区連合町内会と相原まちづくり協議会は、平成13年の秋に、「まちなみガーデニングコンクール」を合同で実施しました。「相原を花でいっぱい！」し、「魅力あるまちづくり！」をしよう、ということで、平成13年度の相原地区連合町内会が中心となって組織し、この程、『花の町相原推進委員会』が発足しました。

- 1、発足の主旨：緑豊かな「相原」の特長を活かし、「花の町相原」を推進させ、魅力あるまちづくりに資する。
- 2、体制：委員長 斎藤 賢司
副委員長 落合 清新 副委員長 小池 博満
副委員長 佐々木 極 会計 小野寺豊雄
- 3、平成14年度事業計画の概要
 - ①町田街道周辺を花で飾る。(市の空地・商店等)
 - ②相原中央公園予定地周辺を花で飾る。
 - ③「花壇コンクール」の実施。
 - ④家庭の花壇の推進。
 - ⑤広報活動・研修活動の実施。
 - ⑥その他

小布施町 見学会の報告



昨年11月4日～5日に、相原まちづくり協議会・JAO会合同〈総勢17名〉で、小布施町「花づくり・まちづくり」の見学し、1泊で出かけました。(相原まちづくり協議会は、少ない予算で運営していますから、費用は当然参加者の全額自己負担です。)初日は、「布引観音」、「海野宿」を見学して「七味温泉」に泊まりました。日本秘湯を守る会会員旅館だけあって、山深い所にある宿でした。松川渓谷を眺めながらの露天風呂はなかなかのものです。

二日目は、岩松院で葛飾北斎の「八方睨み鳳凰図」を見学した後、小布施町役場で経済課の小林氏より、「景観と花のまちづくりのあゆみ」、「小布施町、うるおいのある美しいまちづくり条例」等の説明を受けました。また、実際の「花のまちづくりコンクール」の実施要領や、「おぶせフラワーセンター」の説明もありました。

レクチャー後、「北斎館」を中心に小布施のまちなみを見学しました。ちょうど昼食時間帯で、食事ができる処はどこも予約でいっぱいでした。我々は予約をしてなかったため、かなり遠くまで歩いて「おそば屋さん」をさがして廻りました。「まちなみ」を見ているのか、単に「おそば屋さん」をさがしているのか曖昧なところはありますが、それほど大勢の人が、小布施のまちに来ているという証拠です。

大変美味しい「十割そば」を食べた後、「フローラルガーデンおぶせ」を見学しました。ここは、敷地は15,000㎡あり、管理棟540㎡、鑑賞温室660㎡、鳳凰花壇1,400㎡、イベント広場(芝生)1,300㎡あります。紅葉した山をバックに、色とりどりの花が咲いていて本当にきれいな所でした。「相原中央公園」にもこのようなものを作りたいと強く感じました。

小布施町には、一般家庭の庭を開放した「オープンガーデン」があります。これは、「小布施び

との庭を、一緒に楽しみましょう」ということで平成12年の春に始まったものです。たんせい込めた庭を、より多くの人と一緒に楽しむ、出会いや交流をつうじて、花と緑があふれる豊かな生活文化を高めようというものです。今回は時間がなく、ほとんど見て遅れなかったのが非常に残念でした。

市長懇談会 開催される

寺田和雄市長と相原地区連合町内会・相原まちづくり協議会・青少年健全育成相原地区委員会の懇談会が昨年11月16日に行われました。

この中で、まちづくりに関連する寺田市長らの発言は、以下の通りです。

質問1) 21世紀の相原の町づくりについて(斉藤賢司・相原地区連合町内会会長・丸山町会)

昨年も同じ質問をさせて頂きましたが、「花の町相原」を目標として活動を続けてきました。その結果、多くの方が相原を花の町にしたいとの考えを持つようになって参りました。中央公園の「さくらの丘」も引き金になっていると思います。そこで「花の町相原」を促進するために、町田街道及び道路に面した家庭にも協力して頂き、統一したプランターや鉢を配布し、相原を通る人の心に残るまちなみにしたいと考えています。

そこで市にお願いします。統一したプランターや鉢を配布するに当たり、資金的及び物的な助成及び援助を考えて下さるようお願い致します。そして、花の苗の提供や、市所有の土地に花木の植え込み等も今年度も進めて頂けますよう要望致します。

(1) の回答 緑政部公園緑地課長

プランターや鉢の配布について、市は財政上資金的に助成することは難しい状況です。それより相原駅付近に、市のプランター花壇と位置づけて「花壇用の苗」を植えたいと検討しています。その際、管理は地元でお願いしたい。

花の苗の提供は、今後検討したい。市の市有地には、これからも花木の植栽を行いたい。

市長

相原にかぎらず、町田を花の町にしたいと日々言っている。例えば、ぼたん園で寒ぼたんを植栽しているが未だ人様に見てもらうまでになっていない。しかし、町田を四六時中、花のある町にしたいと思っている。

質問2) 子供センター建設について

(斉藤恭博・青少年健全育成相原委員会会長)

平成11・12年度に引き続き、相原地区に第3号館である子供センターを、ぜひとも建設して頂きたく要望致します。

(1) の回答

南地区に第1号館が完成し、若いお母さん方がたくさん来て朝からにぎわっている。

町田市は旧5ヶ町村で一つの市になったので、不公平のない様、一ヶ所づつ作るうということになっている。鶴川に第2号館を来年度に着手することになっている。3番、4番目は未だ決まっていませんが相原については、強い要望があるので、充分認識しながら適地を見つけて出来るだけ早い機会に要望に答えて行きたい。

相原について何か所か候補地のお話があります。がなお検討していきたい。

相原を優先的のとは言えませんが、充分重要性を考えていきたい。

質問3) 相原橋上駅舎及び駅周辺の開発について(今村忠司・相原まちづくり協議会理事長)

- ① 相原橋上駅舎完成後の町田街道からの取り付け道路について
- ② 相原駅周辺の区画整理計画の全貌と進捗状況についてお答え願いたい。

(1) の回答 市長

西口に駅前広場を確保する

町田街道から八王子方面へ向かう3349号線を駅前西口に近い所まで施行し、そして横に相原駅に向かって3447号線を施行する。いずれにしても町田街道から相原駅西口まではどうしても行わなければならない。市有地を代替地として用意する形を取るしかないと思う。区画整理につきましては、いずれ地元の皆様と個々に話をつめることとなりますが、相当時間がかかる。心配は、道路が出来たら区画整理は必要ないと言われては、困る。

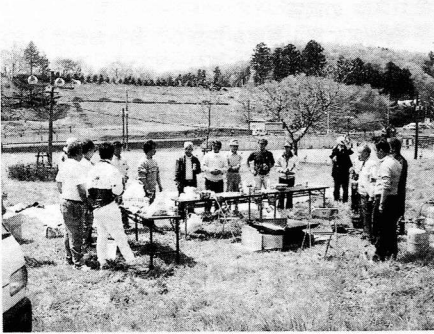
質問4) 境川河川改修工事促進について

(落合清新・中相原町会長)

昨年も同じ質問をしましたが、その後市当局の相模原土木・津久井土木に対する整備要請の状況と進捗状況は。又、境川周辺のサイクリング道路計画をお聞かせ下さい。

(1) の回答 下水道部長

寿橋～両国橋までの240mのうち、120mは残っているが本年は80m改修する。残り40mは両国橋の据え替えがあるので、橋の工事と同時に改修するので、相当期間がかかる。両国橋より上は、平成18年以降の河川改修となる。平成15年以降、新境橋を計画している。但し用地買収が困難な状況になっている。サイクリング道路は、新設された河川の管理道路を借り受けて、川沿いに伸ばしていきたい。



質問5) 相原中央公園建設について
(青木照夫・相原中央公園促進委員会)
相原中央公園の具体的な推進状況及び基本設計の着工は何時からかをお聞かせ下さい。

(1) の回答 緑政部長

平成8年事業決定されてから用地買収は15ヘクタールのうち、約8ヘクタール強が完了しています。基本計画については、本年5月末に設計会社が確定しましたので、本年度内にはきちんとした計画のものにしたいと考えています。

来年度から実地調査とか実施設計に入って行きたいと考えています。

質問6) 堺中学校の体育館建設について
(島崎郁也・まちづくり協議会副理事長)
堺中学校の体育館を市民開放型で建て替えてほしい。市のお考えをお聞かせ下さい。

(6) の回答 市長

堺中体育館の建替えにつきまして、相原では多数の人が集まる所は、堺市民ホールが小中学校の体育館しかないので、早く建替え希望にこたえられるよう頑張りたいと思います。

質問7) 電波障害についてのお訪ね
(小野寺豊雄・元橋町会)

橋本などに高層ビルが建ち電波障害が起きています。今後も何棟も建設される予定ですが、市として電波障害についての取り組みを聞かせて下さい。

(7) の回答 環境部事務

電波障害は、環境部が窓口になっている。

町田市以外のマンション等建設についての電波障害については、事業者責任ということで充分説明しその対策を講じよう要請している。また、町田市におけるマンション建設等による電波障害については、電波障害調査及びその説明並びにその障害を除

去するよう事業者に指導している。

質問8) 町田街道拡幅の促進について
(杉崎太吉・まちづくり協議会副理事長)

国道16号より西についての計画はどうなっているのでしょうか。お聞かせ下さい。

(8) の回答 市長・建設部長

平成5年に町田街道拡幅の都市計画決定がされその重要性については、南都建も国も市も重要性の認識は同じであるが、都の財政が大ピンチになっていて事業化が進んでいない所があちこちにある状況です。

また市議会も含めて、元の都議会議員に参加してもらい副都知事に面会して町田の重要な都道整備の促進について都知事宛に強力に要請しました。

現在、スイスイプランを18ヶ所のうち、相原の町田街道で3ヶ所、施工されています。

質問9) 広報の配布方法について

(本徳巨良・武蔵岡団地自治会)

最近では新聞を取らない家庭が増え、八王子市は広報配布をコンビニの利用に踏み切っていますが、町田市では広報を町会の組織で配布が出来るものかお考えをお聞かせ下さい。

(9) の回答 企画部長

全戸配布のため、新聞で広報を配布する方法で行っています。コンビニエンスストアでの配布についてコンビニの足並みがそろえばコンビニでの配布も考えたいと思います。また郵送希望の方には無償で郵送したいと考えております。

市の方でもいろいろな方法を検討しています。

電波障害 その4

境町会から始まった電波障害が、坂下町会、元橋町会、仲町会と進んで、最近では、陽田町会、中村町会でもテレビの映りが悪くなったという声が出ています。中村町会でも、町会内でアンケートを実施されました。原因はいくつかありますが、今回の元橋町会、仲町会の電波障害は、あいとびあ10号でも触れましたが、橋本郵便局の隣接地のオリオン(神奈川県住宅供給公社の分譲マンション)が原因です。<UHFアンテナで探塚局から受信している世帯の遮蔽障害>

11月25日(日)に元橋会館で、神奈川県住宅供給公社事業部設備グループの小野氏と、(株)NHKアイテック南関東支店の小島氏による、近隣住民への説明会が行われました。

共同受信施設(共同アンテナ)で対応すべく、現在、共同アンテナを設置する土地(借地)を探

しているのとどこでした。今後、この建物の高さが高くなってくると、平塚局の遮蔽障害だけでなく、東京局の電波に対して、反射波による障害も出てくるのが懸念されます。(14年3月現在では、元橋地域は共同アンテナが設置され、受信できるようにになっています。)

相原まちづくり相談所の 所長が交代しました。

長い間、私たちのまちづくりや区画整理の相談相手で大変お世話になりました田中求さんが、この期末移動で退任され、新しく市の区画整理担当部長の伊藤将史さんが就任されました。毎週火・水・木曜日が勤務日で事務所に来られます。区画整理のことだけでなく、どんな相談でも遠慮なく気楽に訪問してください。とのことでした。

相原あちこち今昔

荒井秀雄さんの鉄道模型

堺市民センターに入ると正面に大きな模型が展示してあります。これを製作されたのは、荒井秀雄さんです。荒井さんは、昭和30年代に、会社勤めで身につけた機械工作の技術を生かすために、脱サラして「荒井製作所」を興し、成功されました。

温厚で繊細なセンスをもつ明るい人柄で周囲の人々に愛されました。地域のためにも花壇づくりや旅行のお世話をしたり、カラオケの会などで活躍されていましたが、平成13年7月に急逝されました。

仕事のかたわら、鉄道マニアとしていろいろな模型をひとつひとつの部品から手作りで組み立てていました。各地を歴訪して多くの資料を収集しました。特に相原の住民として横浜鉄道の創設の状況を詳細に調査し、「大戸路切付近のジオラマ」を作製し、機関車・客車・貨車などが境川の鉄橋にさしかかる状況と駅付近の構造物を明治41年開通当時そのままに、再現しました。今から百年も昔に、この相原をこのようになすべしというS.L.がばく進していたのです。この模型は、わたしたちの地域の宝として、大切に保存したいものです。ご冥福をお祈り申し上げます。(相原を学ぶ院)

町田市主催の

第7回「相原・市民植樹」が 相原中央公園で開催される。



2001年11月18日(日) 9:30~11:00

中央スポーツ広場と長福寺の間の土手に、町田市主催で植樹が行われました。

2001年2月4日に行われた、「さくらの丘」につづく植樹で、寺田市長をはじめ相原地区の各団体より300人以上の人々が集まりました。

開会式の後、寺田市長が記念の植樹をし、続いて各団体ごとに植樹をしました。

樹種は、桜(そめい吉野、八重桜、山桜)が30本、ヤマボウシが10本、低木(ニオイツツジ、ペニギリ、エックスバリー)が1,000株。

植樹の後、地元の有志の方が、「とん汁」と「じゃがバター」を用意して下さった。

例によって、大鍋で作る「とん汁」はウマイし、北海道から取り寄せたという「じゃがいも」もとてもオイシクいただいた。(記:TOMO)

傘 ありがとう

相原駅に「かえる傘」を設置して以来、早いもので2年が経過しました。多くの方々のご協力により継続されています。「こころ豊かなまちづくり」の一環として今後も続けてゆきたいと考えております。

引き続き傘 募集中!

相原まちづくり相談所(サイゼリア横)で受付をしています。ご不要の傘がございましたらご寄贈ください。毎週火・水・木曜日

ご寄贈者は次の通りです。

市川晃正様 青木友二郎様 雨倉光子様 渡辺留吉様 橋本毅様 中野昇平様 和泉幸子様 北島政次様 伊藤和雄様 岩田昭代様 大木錦次様 山崎猛様 伊藤勉 伊藤将史様 他匿名様などたくさんの方々のご協力を頂きました。紙面にてお礼申し上げます。

相原駅の駅長さんが替わりました。

この4月、若林幸三駅長から吉満裕一駅長に替わりました。親しみのある吉満駅長は「貸し傘」にも理解を示され、5年後に控える横浜線の開通百周年記念事業にも協力的です。団体旅行等お気軽にご相談ください!とのことです。

「NPO相原さとやまの会」の仲間を募っています!

私たちの暮らす相原町は、幸いなことにまだ緑地が多く残っています。地域のみなさんが、その地を整備、管理、草刈り、植樹等のボランティア活動をしてきました。

この活動をさらに広げ、相原中央公園をはじめとする里山を住民自らの手で守ろうと、次の事業を行おうとしています。

相原中央公園をはじめとする里山の維持管理、植樹、植栽、草刈り等の事業を行い、まちづくりの推進を図る活動

地域の人々が支え合って豊に生活し、ふるさとと思える「まちづくり」を旨とし、それを、次の世代に伝えることを趣旨として、(特定非営利活動法人)「相原さとやまの会」を設立しました。地域の皆様、是非会員になって下さい。

理事長	青木 照夫	772-3064
副理事長	井上 善夫	771-8526
副理事長	岩田 克也	772-6098
理事	石井 悟	772-3672
理事	今村 忠司	771-5654
理事	梅田 明史	779-7840
理事	北島 一夫	782-3196
理事	平野 功司	774-0682
理事	広田千鶴子	772-7484
理事(事務局)	山崎 清子	772-6898

お問い合わせは、事務局山崎までご連絡ください。



会員募集!

JAO会 入会のご案内

竹炭焼、しいたけ栽培をやってみませんか?

会費、入会金は不要です。

定例会: 毎月第3木曜日午後1時30分~4時
場所: まちづくり相談所

連絡先: 774-8705 (伊藤) 火・水・木
782-6968 (本徳)

S L B会からのお知らせ

男のJAO会に対して女性の会です。SLB(ソルボ)会と読みます。ソルボ会では毎月第4木曜日(午後1時から)、相原まちづくり相談所で絵てがみを描いています。はじめての方でも「わたしにもこんなに上手に描けた!」と喜びの顔。みなさん笑い声が絶えない楽しい会です。どうぞお気軽に・・・

編集後記

お待たせいたしました。半年ぶりです。

「あいとびあ」の発行も今回で11回を数えるまでになりました。

頓挫することなくここまで続けられて来た思いがします。

皆、仕事をしながら時間のやりくりをして頑張ってやっておりますので、一人でも多くの人に「あいとびあ」を読んで頂きたいと願っています。

相原駅舎工事もいよいよ昨年末より着工されました。地域の皆で頑張って来たんだという思いです。

昨年11月16日の市長懇談会でも相原のまちづくりのための提言をし、市長からの回答等も紙面に掲載しました。

地域の情報提供やまちづくりへの提言等、積極的に活動していきますので、皆様のご意見、ご提案などもどしどしお寄せ下さい。

(今、島、横、須、友、土)

「あいとびあ」は、夢連ホームページでもご覧になれます。

<http://www.ops.dti.ne.jp/~tomoken>

(Yahoo!で検索できます。「夢連」と入力して下さい。)

あいとびあに地域の活動を紹介したいと考えています。どなたでも原稿をお寄せ下さい。

今村宛 FAX (771)5654